

## 2026年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年5月15日  
東

上場会社名 レック株式会社 上場取引所  
 コード番号 7874 URL https://www.lecinc.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 青木 光男  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 増田 英生 (TEL) 03-3527-2150  
 定時株主総会開催予定日 2026年6月25日 配当支払開始予定日 2026年6月5日  
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月24日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2026年3月期の連結業績(2025年4月1日~2026年3月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	68,294	3.0	4,136	48.8	4,429	44.1	2,978	78.6
2025年3月期	66,304	9.1	2,780	70.8	3,074	82.2	1,667	109.5

(注) 包括利益 2026年3月期 3,690百万円(33.9%) 2025年3月期 2,755百万円(47.8%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	91.22	90.54	8.3	4.8	6.1
2025年3月期	50.92	50.47	4.8	3.5	4.2

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 △36百万円 2025年3月期 △50百万円

(注) 2026年3月期第1四半期において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2025年3月期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	93,805	38,805	40.0	1,146.51
2025年3月期	88,928	35,984	38.7	1,058.56

(参考) 自己資本 2026年3月期 37,543百万円 2025年3月期 34,405百万円

(注) 2026年3月期第1四半期において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2025年3月期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	9,030	2,504	△1,107	24,178
2025年3月期	4,213	△10,759	△251	13,708

(注) 2026年3月期第1四半期において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2025年3月期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00	655	39.3	1.9
2026年3月期	—	10.00	—	17.00	27.00	907	29.6	2.4
2027年3月期(予想)	—	14.00	—	14.00	28.00		30.6	

## 3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日~2027年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり当期純 利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	70,500	3.2	4,200	1.5	4,200	△5.2	3,000	0.7	91.61

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期	38,165,340株	2025年3月期	38,165,340株
② 期末自己株式数	2026年3月期	5,419,992株	2025年3月期	5,663,492株
③ 期中平均株式数	2026年3月期	32,649,872株	2025年3月期	32,747,222株

(参考) 個別業績の概要

1. 2026年3月期の個別業績(2025年4月1日~2026年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	65,326	4.2	4,824	55.1	5,128	59.9	3,612	118.6
2025年3月期	62,671	14.3	3,110	50.1	3,207	50.6	1,652	81.4
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2026年3月期	110.64		109.81					
2025年3月期	50.47		50.02					

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	90,285	36,260	40.0	1,103.00
2025年3月期	84,730	32,667	38.3	999.75

(参考) 自己資本 2026年3月期 36,118百万円 2025年3月期 32,494百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「今後の見通し」をご覧ください。

また、当社は株式給付信託を導入しており、株式給付信託が所有する当社株式については、自己株式に含めております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
連結損益計算書 .....	7
連結包括利益計算書 .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	13
(継続企業の前提に関する注記) .....	13
(企業結合等関係) .....	13
(セグメント情報等) .....	13
(1株当たり情報) .....	13
(重要な後発事象) .....	14
4. その他 .....	14
役員の異動 (2026年6月25日付予定) .....	14

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善等から、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、米国の通商政策、中東情勢の悪化、中国の景気低迷や原燃料価格の高止まり等、先行き不透明な状況が続いております。

当グループの属する日用品業界におきましては、所得環境は改善しつつあるものの、食料品を中心とした生活必需品の物価上昇が続いていることや将来への不確実性等から消費者の節約志向は根強く、経営環境は厳しい状況で推移いたしました。

このような環境の中、バルサン等の当社ブランドとキャラクターがコラボレーションした製品、推しグッズ等の趣味嗜好に沿った各種キャラクター製品や節約志向の消費者ニーズに対応し、利便性に富み、コストパフォーマンスの高い製品等の開発に引き続き注力するとともに、TVCMや新製品発表会等による積極的な販売促進活動により業容の拡大を図ってまいりました。一方で、円安状況の長期化、原材料高等による調達コストの高止まりや諸経費の上昇を吸収すべく、経費削減及び製品の改廃や業務工程の見直し等による生産性の向上に注力し、利益率の向上に努めてまいりました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は、キャラクター関連新製品の売上が伸長したこと等から682億94百万円(前年同期比3.0%増)となりました。利益につきましては、増収効果、製品の改廃によるセールスマックスの改善及びコスト削減等により利益率が改善したことから営業利益は41億36百万円(前年同期比48.8%増)、経常利益は44億29百万円(前年同期比44.1%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は29億78百万円(前年同期比78.6%増)となりました。

事業の品目別の売上高の状況は、次のとおりであります。

品目の名称	前連結会計年度(百万円)	当連結会計年度(百万円)	前年同期比(%)
家庭用日用雑貨品	26,161	28,067	+7.3
清掃・衛生用消耗品	26,458	26,373	△0.3
その他	13,683	13,853	+1.2
合計	66,304	68,294	+3.0

注)各品目の代表的製品等は、以下のとおりです。

家庭用日用雑貨品…プラスチック製品、化学合成品、金属製品、繊維製品等

清掃・衛生用消耗品…紙・水・ウレタン製清掃用消耗品、不織布製衛生用消耗品、各種洗剤等

その他…虫・ウィルス等対策品、化粧品、家電製品、食品、ドリンク剤等

### (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における総資産は前連結会計年度末に比べ48億77百万円増加し、938億5百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ36億86百万円増加し、591億36百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加47億42百万円によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ11億90百万円増加し、346億69百万円となりました。主な増加は投資その他の資産の増加20億78百万円であり、主な減少は有形固定資産の減少6億83百万円によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ20億56百万円増加し、549億99百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ46億35百万円増加し、143億97百万円となりました。これは主に、1年内返済予定の長期借入金の増加21億50百万円及び短期借入金の増加10億円によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ25億79百万円減少し、406億2百万円となりました。これは主に、長期借入金の減少31億50百万円によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ28億21百万円増加し、388億5百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加23億7百万円によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ104億70百万円増加し、241億78百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により増加した資金は90億30百万円(前年同期は42億13百万円の増加)となりました。主な増加は税金等調整前当期純利益44億86百万円及び減価償却費29億33百万円であり、主な減少は法人税等の支払額6億85百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により増加した資金は25億4百万円(前年同期は107億59百万円の減少)となりました。主な増加は定期預金の純減少額57億41百万円であり、主な減少は有形固定資産の取得による支出22億20百万円及び有価証券及び投資有価証券の取得による支出12億22百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により減少した資金は11億7百万円(前年同期は2億51百万円の減少)となりました。主な増加は長期借入れによる収入30億円及び短期借入れによる収入10億円であり、主な減少は長期借入金の返済による支出40億円及び配当金の支払額6億70百万円によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
自己資本比率(%)	45.5	40.8	39.8	38.7	40.0
時価ベースの自己資本比率(%)	40.7	33.1	43.6	43.5	39.1
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	9.7	12.3	7.5	11.0	5.1
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	35.4	21.7	29.7	15.5	29.2

(注) 1 各指標はいずれも連結ベースの財務数値を用いて、以下の計算式により算出しております。

自己資本比率：自己資本÷総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額÷総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債÷営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー÷利払い

- 2 株式時価総額は、期末株価終値×自己株式控除後の期末発行済株式数により算出しております。
- 3 有利子負債は、期末連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。
- 4 営業キャッシュ・フロー及び利払いは、連結キャッシュ・フロー計算書に計上されている「営業活動によるキャッシュ・フロー」及び「利息の支払額」を用いております。

#### (4) 今後の見通し

今後の国内景気につきましては、円安状況の長期化、中東情勢の悪化によりエネルギー価格や原材料価格の更なる高騰、米国の通商政策の変動や中国経済の停滞等、引き続き厳しい経営環境で推移するものと見込まれます。

日用品業界におきましては、諸物価の上昇等による節約志向下において引き続き消費マインドは弱含みの状況で推移するものと見込まれます。

このような状況の中、当グループでは、新たな事業分野へのチャレンジ、消費者ニーズに対応した付加価値の高い新製品の開発、市場拡大を続けるキャラクター製品の開発に引き続き注力することや主要製品の知名度向上のため積極的に広告宣伝及び販売促進活動を行うことにより業容の拡大を図るとともに、原材料価格や諸経費の上昇に対応した新製品開発、既存製品の改廃、徹底した業務の効率化や生産性の向上によりコストダウンに努めてまいります。

このような状況を踏まえ、通期の連結業績につきましては、売上高705億円(当期比3.2%増)、営業利益42億円(当期比1.5%増)、経常利益42億円(当期比5.2%減)、親会社株主に帰属する当期純利益30億円(当期比0.7%増)を見込んでおります。

なお、上記の業績見通しは発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の様々な要因によって予想と異なる結果となる場合があります。また、中東における地政学的リスクの高まりに伴い、サプライチェーンの混乱による原材料の調達難、原油価格の高騰ならびに原材料の価格高騰等が当グループの事業環境に影響を及ぼす可能性があります。現時点では不確実性が高く合理的な見積りが困難であることから、本業績予想には織り込んでおりません。

当社では、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題と位置付けており、業容拡大に必要な設備投資並びに新規事業開拓のための内部留保の充実を勘案した上で、業績に裏付けられた適正な利益配分を継続することを基本方針としております。配当につきましては、連結配当性向30%を目処として剰余金の配当を行う方針であります。

上記方針に基づき、当期の期末配当金につきましては、当期の業績等を踏まえ1株当たり17円00銭といたしました。先に実施いたしました中間配当金(1株当たり10円00銭)と合わせ、年間配当金は27円となっております。

次期につきましては、業績予想等に基づき1株当たり28円(うち中間配当14円00銭)の配当を予定しております。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	29,955	34,697
受取手形及び売掛金	10,904	10,484
有価証券	300	—
商品及び製品	10,024	10,016
仕掛品	654	666
原材料及び貯蔵品	2,054	2,265
その他	1,557	1,113
貸倒引当金	△0	△107
流動資産合計	55,449	59,136
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	16,232	16,501
減価償却累計額	△8,872	△9,456
建物及び構築物（純額）	7,360	7,044
機械装置及び運搬具	15,882	15,906
減価償却累計額	△11,055	△11,939
機械装置及び運搬具（純額）	4,827	3,967
土地	5,946	5,978
リース資産	1,803	2,034
減価償却累計額	△568	△684
リース資産（純額）	1,234	1,350
建設仮勘定	561	886
その他	18,772	19,579
減価償却累計額	△18,021	△18,807
その他（純額）	751	772
有形固定資産合計	20,681	19,998
無形固定資産		
のれん	1,150	1,025
その他	1,277	1,196
無形固定資産合計	2,427	2,222
投資その他の資産		
投資有価証券	9,026	10,761
繰延税金資産	327	220
退職給付に係る資産	—	146
その他	1,015	1,319
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	10,369	12,447
固定資産合計	33,478	34,669
資産合計	88,928	93,805

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,634	2,547
短期借入金	—	1,000
1年内返済予定の長期借入金	4,000	6,150
リース債務	90	133
未払法人税等	390	744
製品保証引当金	5	3
賞与引当金	413	431
災害損失引当金	35	35
その他	2,192	3,351
流動負債合計	9,761	14,397
固定負債		
長期借入金	40,900	37,750
リース債務	1,349	1,450
株式給付引当金	262	251
退職給付に係る負債	273	97
資産除去債務	27	24
繰延税金負債	43	708
その他	325	319
固定負債合計	43,181	40,602
負債合計	52,943	54,999
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,491	5,491
資本剰余金	7,410	7,332
利益剰余金	22,652	24,960
自己株式	△5,366	△5,134
株主資本合計	30,188	32,649
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,384	3,850
為替換算調整勘定	877	898
退職給付に係る調整累計額	△45	144
その他の包括利益累計額合計	4,216	4,893
新株予約権	173	142
非支配株主持分	1,406	1,120
純資産合計	35,984	38,805
負債純資産合計	88,928	93,805

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	66,304	68,294
売上原価	48,878	47,605
売上総利益	17,426	20,688
販売費及び一般管理費	14,645	16,551
営業利益	2,780	4,136
営業外収益		
受取利息	82	133
受取配当金	126	202
為替差益	109	92
業務受託料	138	59
助成金収入	27	23
その他	171	146
営業外収益合計	655	657
営業外費用		
支払利息	260	313
持分法による投資損失	50	36
その他	51	13
営業外費用合計	362	364
経常利益	3,074	4,429
特別利益		
投資有価証券売却益	—	355
特別利益合計	—	355
特別損失		
固定資産売却損	—	201
減損損失	271	4
固定資産除却損	127	93
投資有価証券評価損	211	—
関係会社株式売却損	145	—
特別損失合計	756	299
税金等調整前当期純利益	2,318	4,486
法人税、住民税及び事業税	744	1,016
法人税等調整額	△109	456
法人税等合計	634	1,472
当期純利益	1,684	3,014
非支配株主に帰属する当期純利益	16	35
親会社株主に帰属する当期純利益	1,667	2,978

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	1,684	3,014
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	959	465
繰延ヘッジ損益	△3	—
為替換算調整勘定	117	20
退職給付に係る調整額	△1	190
その他の包括利益合計	1,071	676
包括利益	2,755	3,690
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,740	3,655
非支配株主に係る包括利益	15	35

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額	
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益
当期首残高	5,491	7,236	21,655	△1,967	32,415	2,425	2
当期変動額							
剰余金の配当			△679		△679		
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,667		1,667		
自己株式の取得				△4,875	△4,875		
自己株式の処分		174		1,477	1,651		
非支配株主との取引 に係る親会社の持分 変動						—	
その他			8		8		
株主資本以外の項目 の当期変動額（純 額）						959	△2
当期変動額合計	—	174	997	△3,398	△2,226	959	△2
当期末残高	5,491	7,410	22,652	△5,366	30,188	3,384	—

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	為替換算調整 勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	759	△43	3,143	206	1,828	37,593
当期変動額						
剰余金の配当						△679
親会社株主に帰属する 当期純利益						1,667
自己株式の取得						△4,875
自己株式の処分						1,651
非支配株主との取引 に係る親会社の持分 変動						—
その他						8
株主資本以外の項目 の当期変動額（純 額）	117	△1	1,072	△32	△421	617
当期変動額合計	117	△1	1,072	△32	△421	△1,609
当期末残高	877	△45	4,216	173	1,406	35,984

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額	
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益
当期首残高	5,491	7,410	22,652	△5,366	30,188	3,384	—
当期変動額							
剰余金の配当			△670		△670		
親会社株主に帰属する 当期純利益			2,978		2,978		
自己株式の取得		△1		△1	△2		
自己株式の処分		△14		233	218		
非支配株主との取引 に係る親会社の持分 変動		△63			△63		
その他		0	△0		△0		
株主資本以外の項目 の当期変動額（純 額）						465	—
当期変動額合計	—	△78	2,307	232	2,461	465	—
当期末残高	5,491	7,332	24,960	△5,134	32,649	3,850	—

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	為替換算調整 勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	877	△45	4,216	173	1,406	35,984
当期変動額						
剰余金の配当						△670
親会社株主に帰属する 当期純利益						2,978
自己株式の取得						△2
自己株式の処分						218
非支配株主との取引 に係る親会社の持分 変動						△63
その他						△0
株主資本以外の項目 の当期変動額（純 額）	20	190	676	△30	△286	359
当期変動額合計	20	190	676	△30	△286	2,821
当期末残高	898	144	4,893	142	1,120	38,805

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	2,318	4,486
減価償却費	3,400	2,933
減損損失	271	4
のれん償却額	97	124
株式報酬費用	74	171
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	0	107
賞与引当金の増減額 (△は減少)	18	18
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△29	△1
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△39	175
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	—	△146
株式給付引当金の増減額 (△は減少)	△6	△11
受取利息及び受取配当金	△208	△335
支払利息	260	313
為替差損益 (△は益)	△94	19
有形固定資産売却損益 (△は益)	—	201
投資有価証券評価損益 (△は益)	211	—
関係会社株式売却損益 (△は益)	145	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△647	432
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△618	△192
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△381	436
仕入債務の増減額 (△は減少)	749	△94
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△500	1,382
その他	234	△372
小計	5,257	9,653
利息及び配当金の受取額	223	337
利息の支払額	△271	△309
法人税等の支払額	△1,028	△685
法人税等の還付額	31	29
その他	1	4
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,213	9,030
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△16,219	△10,458
定期預金の払戻による収入	12,614	16,200
有形固定資産の取得による支出	△1,489	△2,220
無形固定資産の取得による支出	△23	△343
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	145	800
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△1,516	△1,222
事業譲受による支出	△3,066	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	△1,237	—
その他	35	△251
投資活動によるキャッシュ・フロー	△10,759	2,504

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	—	1,000
長期借入れによる収入	9,500	3,000
長期借入金の返済による支出	△5,650	△4,000
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△108	△52
自己株式の取得による支出	△4,812	—
自己株式の処分による収入	1,499	—
配当金の支払額	△679	△670
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△385
その他	—	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△251	△1,107
現金及び現金同等物に係る換算差額	110	43
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△6,686	10,470
現金及び現金同等物の期首残高	20,394	13,708
現金及び現金同等物の期末残高	13,708	24,178

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(企業結合等関係)

2024年6月に行われた「グロンサン」・「グロモント」のドリンク剤事業の事業譲受について、前連結会計年度において暫定的な会計処理を行っていましたが、第1四半期連結会計期間に確定しております。この暫定的な会計処理の確定に伴い、当連結会計年度の連結財務諸表に含まれる比較情報において取得原価の当初配分額の見直しが反映されております。

この結果、暫定的に算定されたのれんの金額2,800百万円は、会計処理の確定により1,556百万円減少し、1,243百万円となっております。また、前連結会計年度末の連結貸借対照表において、資産合計が492百万円、負債合計が430百万円、純資産合計が62百万円減少しております。

なお、前連結会計年度の連結損益計算書において、営業利益、経常利益及び税金等調整前当期純利益がそれぞれ70百万円増加し、当期純利益及び親会社株主に帰属する当期純利益が62百万円減少しております。

(セグメント情報等)

当グループは、日用品の企画・製造・販売を主な内容として事業活動を展開しており、「日用雑貨衣料品事業」の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載を省略しております。

(1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	1,058円56銭	1,146円51銭
1株当たり当期純利益	50円92銭	91円22銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	50円47銭	90円54銭

(注) 算定上の基礎

(1) 1株当たり純資産額

項目	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
連結貸借対照表の純資産の部の合計額	35,984百万円	38,805百万円
普通株式に係る純資産額	34,405百万円	37,543百万円
差額の主な内訳		
新株予約権	173百万円	142百万円
非支配株主持分	1,406百万円	1,120百万円
普通株式の発行済株式数	38,165千株	38,165千株
普通株式の自己株式数	5,663千株	5,419千株
1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式の数	32,501千株	32,745千株

(注) 株主資本において自己株式として計上されている株式給付信託に残存する自社の株式は、1株当たり純資産額の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式数に含めております。

1株当たり純資産額の算定上、控除した当該自己株式の期末株式数は前連結会計年度は900千株、当連結会計年度は861千株であります。

(2) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益

項目	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
① 1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益	1,667百万円	2,978百万円
普通株主に帰属しない金額	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益	1,667百万円	2,978百万円
普通株式の期中平均株式数	32,747千株	32,649千株
② 潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額	—	—
普通株式増加数	290千株	244千株
(うち新株予約権)	(290千株)	(244千株)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(注) 株主資本において自己株式として計上されている株式給付信託に残存する自社の株式は、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上、控除した当該自己株式の期中平均株式数は前連結会計年度は907千株であり、当連結会計年度は884千株であります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

役員の異動 (2026年6月25日付予定)

その他の役員の異動

新任取締役候補者 (監査等委員である取締役)

社外取締役 小林 寅喆 (コバヤシ インテツ) (現 東邦大学看護学部 感染制御学 教授)